

衆議院法務委員会ニュース

平成 24.7.27 第 180 回国会第 9 号

7月27日（金）第9回の委員会が開かれました。

1 鉢呂委員長から就任の挨拶が行われました。

2 理事の補欠選任

- ・理事の補欠選任を行いました。

補欠選任 理事 勝 又 恒一郎君（民主）（理事階猛君去る5日委員辞任につきその補欠）

理事 熊 谷 貞 俊君（生活）（去る6日の議院運営委員会における理事の各党派割当基準の変更に伴う選任）

3 裁判所職員定員法の一部を改正する法律案（内閣提出第7号）

- ・滝法務大臣から提案理由の説明を聴取しました。
- ・滝法務大臣、政府参考人及び最高裁判所当局に対し質疑を行いました。

（質疑者及び主な質疑内容）

井 戸 まさえ君（民主）

- ・家事審判事件数の増加は著しい状況にあり、家庭裁判所の人員の確保が行われなければ、適正な審理のためには時間を要することになるが、裁判所の体制整備について最高裁判所の見解を伺いたい。
- ・男女共同参画会議の女性に対する暴力に関する専門調査会において、性犯罪に対する課題と対策に関する報告書が作成され、強姦罪の告訴要件の撤廃などが盛り込まれ評価すべき内容となっているが、刑法改正に向け、性犯

罪対策に対する法務大臣の意気込みを伺いたい。

- ・子供の法的安定を目的とした民法 772 条の嫡出推定規定が、実父との父子関係に障害を及ぼすこともあるが、政府当局の見解を伺いたい。
- ・A I D（非配偶者間人工受精）の問題について、先の法務委員会において厚生労働省の政府参考人はA I Dを容認する旨の答弁をしたが、法務省は行為規制が必要であると答弁された。厚生労働省が行為規制を行わないのであれば、法務省で何か担保措置が必要だと思うが、政府当局に伺いたい。